

# 第13回 沖縄市長選挙

## 桑江朝千夫市長 3期目へ



任期満了に伴う沖縄市長選挙が4月24日に投開票が行われ、無所属現職の桑江朝千夫氏＝自民、公明推薦＝が2万9738票を獲得し、無所属新人で前市議の森山政和氏＝共産、立民、社民、社大、にぬふあぶし推薦＝に1万89票差をつけて3期目の当選を果たしました。

桑江氏は「2期8年が評価された。皆さんの期待に応えられるよう頑張ってます」と話しました。

今後は、胡屋地区を交通の結節点とする「バスタプロジェクト」の推進や貧困連鎖の断ち切りなどにも取り組みます。

### 沖縄市長選挙開票結果



**桑江 朝千夫氏 29,738票**  
無所属／自民、公明推薦

**森山 政和氏 19,649票**  
無所属／共産、立民、社民、社大、  
にぬふあぶし推薦

投票率 **45.14%**  
投票総数 **49,781票**  
無効投票 **394票**

任期満了に伴う沖縄市長選挙に立候補したのは、無所属現職の桑江朝千夫氏（自民、公明推薦）と無所属新人で前市議会議員の森山政和氏（共産、立民、社民、社大、にぬふあぶし推薦）。

4月24日に投開票が行われ、2万9738票を獲得した桑江朝千夫氏が3期目の当選を果たした。投票率は、45.14%で過去最低の結果となった。

投票区	区域	当日有権者数			投票者数（期日前・不在者含む）			投票率
		男	女	計	男	女	計	
第1区	胡屋・園田	3,026	3,420	6,446	1,462	1,707	3,169	49.16%
第2区	越来・城前	1,277	1,313	2,590	620	692	1,312	50.66%
第3区	照屋	1,809	1,777	3,586	786	829	1,615	45.04%
第4区	安慶田	1,410	1,496	2,906	588	683	1,271	43.74%
第5区	室川	1,153	1,417	2,570	613	742	1,355	52.72%
第6区	住吉・嘉間良	1,174	1,160	2,334	577	608	1,185	50.77%
第7区	八重島・センター・基地内	1,394	1,497	2,891	586	658	1,244	43.03%
第8区	中の町	1,482	1,595	3,077	671	850	1,521	49.43%
第9区	諸見里	1,795	1,987	3,782	862	983	1,845	48.78%
第10区	山里・久保田	1,694	1,938	3,632	837	962	1,799	49.53%
第11区	山内・南桃園	3,277	3,612	6,889	1,550	1,764	3,314	48.11%
第12区	美里・松本	1,384	1,594	2,978	628	696	1,324	44.46%
第13区	宮里・東・古謝	4,362	4,769	9,131	1,974	2,218	4,192	45.91%
第14区	美里・美原・松本・吉原・明道	4,028	4,477	8,505	1,814	2,000	3,814	44.84%
第15区	登川・池原	3,069	3,380	6,449	1,294	1,452	2,746	42.58%
第16区	古謝・泡瀬第1・泡瀬第2・東桃園	3,035	3,360	6,395	1,202	1,372	2,574	40.25%
第17区	海邦町・泡瀬第3	1,988	2,110	4,098	966	1,007	1,973	48.15%
第18区	泡瀬	3,302	3,556	6,858	1,438	1,595	3,033	44.23%
第19区	大里・高原	2,521	2,810	5,331	1,014	1,152	2,166	40.63%
第20区	与儀・比屋根	3,824	4,488	8,312	1,480	1,791	3,271	39.35%
第21区	知花・松本	3,388	3,576	6,964	1,439	1,607	3,046	43.74%
第22区	高原	2,154	2,411	4,565	909	1,103	2,012	44.07%
合計		52,546	57,743	110,289	23,310	26,471	49,781	45.14%



5/12

# 市長就任式

沖縄市長選挙で3期目の当選を果たした桑江市長の就任式が5月12日、市役所1階ロビーで行われました。

桑江市長は、職員から花束を受け取ると、職員でつくる花道を通り、大きな拍手で迎えられました。

就任の挨拶で桑江市長は「これまで1期目、2期目と全力で取り組んでまいりました。1期目から掲げてきた様々な政策は、9割を達成することができ、今回の当選は、この2期8年の評価で、私だけでなく職員の頑張りも評価されたものと考えています。これからの4年間もしっかり頑張っていきたい。これまでの市政運営の中で、市民が暮らし

やすいまちづくりを第一に考え、その一心で活動してまいりました。県下第二の都市である沖縄市が、活気に満ち、賑わいを取り戻すために、市内各地域の市民や企業の皆さまが、まちづくりにどのような思いを感じているのか、どのような課題があるのか、何が 필요한のか、様々な声を真摯に受け止め、大切にしていける姿勢は、今後も変わりません。コロナ後の経済を確実に再生させるとともに、更なる教育福祉行政の充実を図ってまいります。これからの4年間、市民のみならず、県内外の皆さまにも、「沖縄市は変わったな」「沖縄市は輝いているな」と、実感してもらえる政策を着実に推進していきたい。そのためには職員皆さん一人ひとりの力が必要になります。一緒に頑張っていきましょう」と力強く述べました。



市長バッジ着装

花束をもらい式へ向かう

4/28

# 当選証書付与式

4月24日に行われた市長選挙で3期目の当選を果たした桑江市長に対し、市役所にて沖縄市長選挙当選証書付与式が行われ、沖縄市選挙管理委員会の島袋昇委員長から桑江市長に当選証書が手渡されました。

当選証書付与式には、多くの支持者や市議会議員、市幹部らが出席し桑江市長が当選証書を受け取ると大きな激励の拍手が起こり、支持者から花束が贈られました。

桑江市長は「粉骨砕身、身を削ってでも沖縄市の経済発展、福祉向上に費やしていきたい」と語りました。

